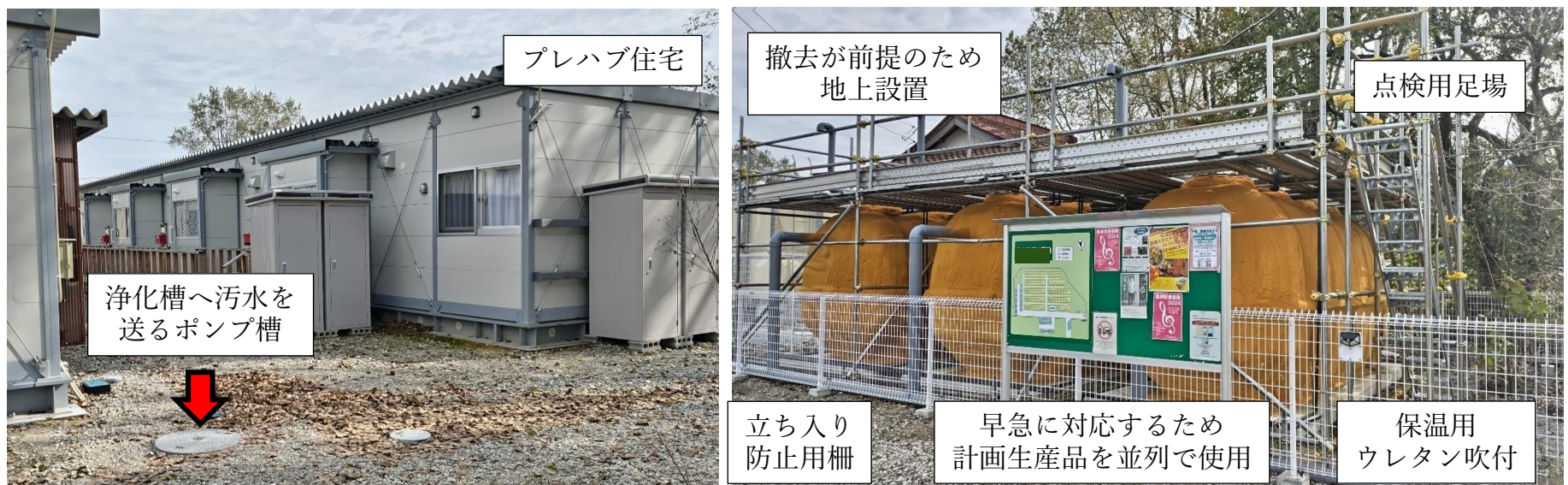


応急仮設住宅への設置

能登半島地震発生から 10 カ月になります。被災地では応急仮設住宅の建設が進んでいます。
石川県の建設型応急仮設住宅のうち、従来型とまちづくり型に設置された当社浄化槽をご案内します。

「従来型」 応急仮設住宅

迅速かつ大量に供給し、避難所生活の早期解消を図ることを目的に、学校のグラウンドや公園等の公有地に長屋型のプレハブ、移動式等の応急仮設住宅を整備し、入居期間終了後は撤去することを基本とします。



「従来型」 応急仮設住宅用 浄化槽設置状況（CXU2 型×3 基）

「まちづくり型」 応急仮設住宅

里山里海景観に配慮した新たなまちを整備することを目的に、市街地や市街地近郊のまとまった空地等に長屋型の木造応急仮設住宅を整備し、入居期間終了後は市町営住宅に転用することを基本とします。



「まちづくり型」 応急仮設住宅用 浄化槽設置状況（FXU 型）

石川県の資料では 10 月 22 日現在 計画戸数 6,882 戸 完成 6,549 戸 となっています。

「復旧」から「復興」へ、次のステップに差し掛かった矢先の 9 月下旬、大雨によっておおきな被害が再び発生し、大変ショックを受けました。

私たちはこれからも「いま能登のために何ができるか」を考えながら、地元企業として能登の復興を支えていくことができるよう、引き続き努力する必要があります。

宿泊施設の浄化槽の入れ替え（新設）

～富山市 呉羽ハイツ浄化槽～

能登半島地震発生から半年以上が経過しました。

石川県のみならず、隣接する富山県でも甚大な被害が発生し、現在も復旧工事が続いています。富山市内の宿泊施設「呉羽ハイツ」では、敷地内の斜面が大規模に崩落し浄化槽が破損するなど、下水機能が完全に失われました。排水設備の仮設工事を実施し、5 月には一部の営業を再開。8 月から本格的な浄化槽の新設工事に着手しました。



呉羽ハイツ（富山新聞より）



崩落した斜面（富山新聞より）

「呉羽ハイツ」に新設される浄化槽は、当社製の FRP 製浄化槽としては最大級の処理水量を誇り、1 日あたり 200 m³の排水処理に対応します。お盆休み明けの 8 月 20 日から大型トラック 9 台を用いて浄化槽本体を現場へ搬入、8 月 29 日に据付工事が行われました。



上：工場から出荷する浄化槽（FXR-1100-21（200.0-200-10））

下：据付工事の様子（富山支店より）



呉羽ハイツの地震被害は多くの方々に衝撃を与えました。地域の人々に愛されているこの施設の一日も早い復旧のお手伝いをするところこそが、今わたしたちがすべきことと思います。

富山支店の担当の方には、暑い中そして迷走台風で天候が気になるなか、情報提供いただきありがとうございました。

能登の復興に向け工場フル稼働

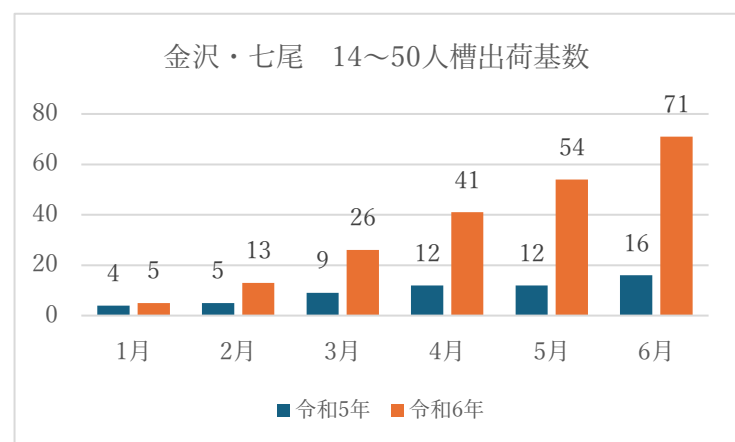
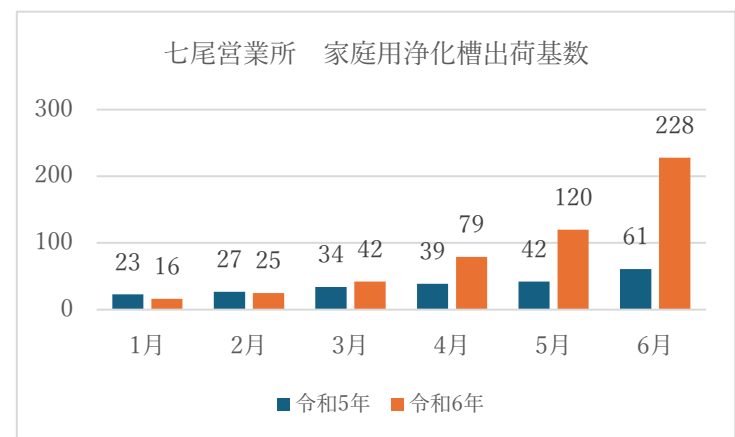
～ 高まる浄化槽の需要 ～

震災のあった地域では、個人住宅の修理・建替えに伴う浄化槽の入替、新設工事が本格化しています。七尾営業所では 6 月だけで 100 本以上の家庭用浄化槽の出荷がありました。

また、14 人槽から 50 人槽の応急仮設住宅向け需要は落ち着きましたが、例年を大きく上回る出荷が続いています。さらに、50 人槽 10 基といった大口の引き合いもあり工場はフル稼働状態が続いています。



珠洲市仮設宿舍用(民間)仮設浄化槽
30 人槽×6、40 人槽×4 七尾営業所提供

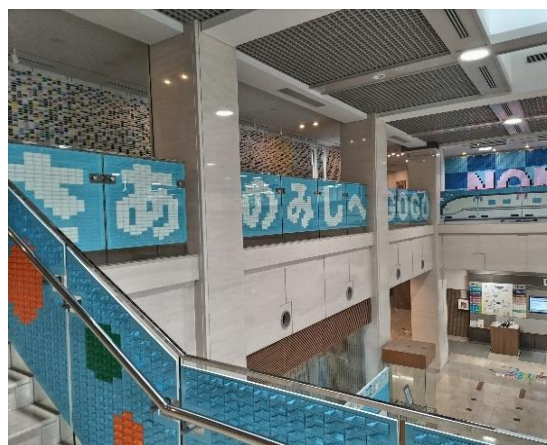


能美市の「晴れ舞台」に協力しました！

～折り紙を使ったモザイクアートでギネスに挑戦～

白山工場のある能美市は、北陸新幹線石川県全線開業を記念して、電車をかたどった折り紙を使ったモザイクアートでギネス世界記録に挑戦、その結果、今年 3 月 30 日に見事世界記録に認定されました。

当社は折り紙づくりに協力したことから先日「ギネス世界記録参加認定書」をいただいています。



世界記録のモザイクアートが一面に飾られた能美市役所



社員が協力した折り紙（昨年 7 月）



注目！

ギネス記録参加証明書

“GUINNESS WORLD RECORDS” なんと良いひびきでしょう～
ギネス世界記録参加証明書は白山工場にしばらく飾っておきます。

令和 6 年能登半島地震への対応状況

2024 年 6 月 作成

応急仮設住宅

5 月末現在 23 の仮設住宅に 浄化槽 33 基 を「設置」または「設置予定」です。
石川県の応急仮設住宅の人槽算定は 1K：1.5 人、2K：2.5 人、3K：3.5 人で計算します。
浄化槽が地上設置の場合、点検用足場、保温用ウレタン吹付が必要で、ポンプ槽がある場合は警報装置（パトライト付）を設けることとなっています。
震災当初の短期用プレハブ製仮設住宅から将来公営住宅に転用する木造の仮設住宅の建設がはじまったことから、51 人槽以上の本設用浄化槽の注文が増え始めています。



プレハブ型応急仮設住宅



木造型応急仮設住宅



仮設住宅用浄化槽(地上設置)

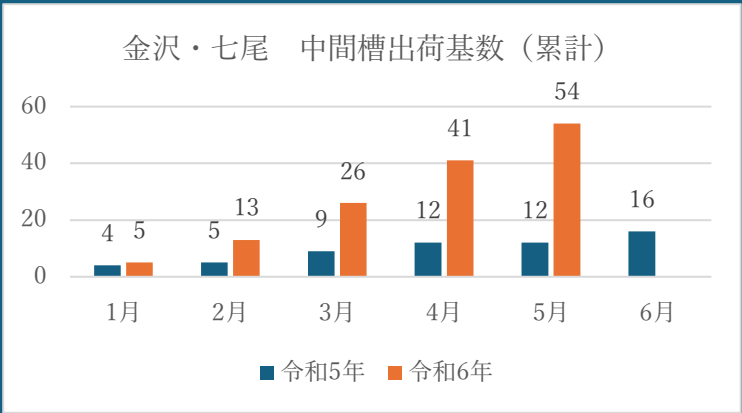
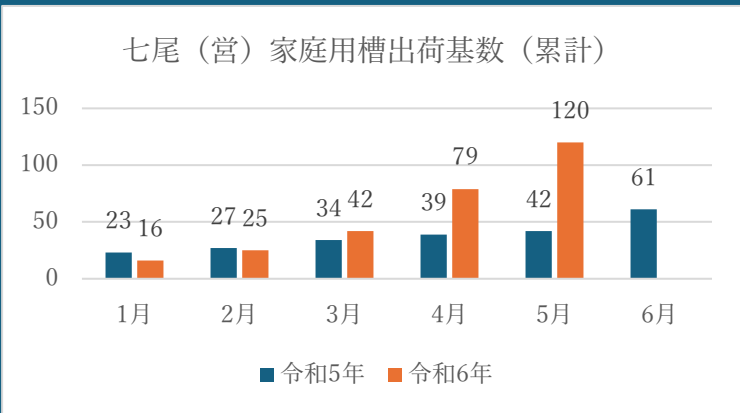
能登半島地震応急仮設住宅 受注実績									
	建設地	戸数	完成	納入①	基	納入②	基	納入③	基
七尾市	中島中学校跡地①	60	3月16日	CXU2-50	3	1.5GP	1		
七尾市	つるの子公園	9		CXU2-25	1				
輪島市	旧南志見小学校グラウンド	54	3月29日	CXU2-40	3	1.5GP	1		
輪島市	文化会館周辺（職員駐車場）	14	3月19日	CXU2-35	1	NHP特	1		
輪島市	門前総合運動公園	69	3月26日	CXU2-50	3	1.5GP	1		
輪島市	あての木園用地	29	3月28日	CXU2-30	2	BOT	2		
輪島市	三井地区交流広場	68	5月20日	FXU-115-4	1	CXU2-30	1	BOT,1.5GP	4
輪島市	文化会館周辺（北側駐車場）	27	5月1日	BOT-1	4				
輪島市	文化会館周辺（東側駐車場）	45		BOT-1	6				
輪島市	旧本郷小学校グラウンド	36		FXU-70-1	1	BOT-P	1		
珠洲市	若山小学校グラウンド	61	4月18日	CXU2-50	3	1.5GP	1	NHP	10
珠洲市	上戸多目的広場（G G）	33	4月18日	CXU2-50	2	1.5GP	1		
珠洲市	見附公園①	30		FXU-70-1D	1				
珠洲市	見附公園②	30		FXU-70-1D	1				
珠洲市	見附公園③	30		FXU-70-1D	1				
珠洲市	里山里海自然学校	20	5月7日	CXU2-50	1	BOT-P	1		
珠洲市	飯塚保育所グラウンド	19	3月29日	NHP	6				
珠洲市	火宮児童公園	4	3月29日	NHP	1				
珠洲市	旧大坊小学校跡地	29		FXU-70	1				
穴水町	川島児童公園	15	2月28日	CXU2-45	1	NHP特	1		
穴水町	穴水交通公園	18	3月5日	CXU2-45	1	NHP特	1		
穴水町	住吉公民館	21	4月29日	CXU2-45	1	1.5GP	1	PC管φ900	5
穴水町	住吉公民館（御蔵橋側）	9	4月29日	CXU2-25	1	1.5GP	1		
穴水町	志ヶ浦コミュニティセンター隣	28		CXU2-35	1	CXU2-25	1		
能登町	野球場横	30		FXU-80	1	1.5GP	1		

家庭槽

七尾営業所の家庭槽の出荷は、震災のあった 1 月以降個人設置型を中心に 100 基を超えています。
金沢支店にも能登方面より注文がたくさん入っています。
市町村設置型は調査・入替・修理（再利用）が始まりました。珠洲市、志賀町だけで既に 100 基近くの受注が決まっており、さらに増える見込みです。

中間槽

前述の応急仮設住宅をはじめ、被災した事業所の復旧に石川県内の 2 拠点を中心に 1 月より 50 基以上出荷しています。
また、県外の客先の協力を得ながら工事対応も行っています。



ポンプ槽

ポンプ槽は応急仮設住宅の地上設置浄化槽用だけでなく、配管が壊れた場所の緊急対応用として、震災後の早い段階で多くの注文が入りました。
また、今回の震災では 250W のポンプの注文が多くなっています。

ポンプ槽出荷状況（金沢・七尾）			
	BOT	NHP	計
令和6年1～5月	28	21	49
令和5年1～5月	0	4	4



ポンプ槽出荷風景

調査・修理

公共施設、農業集落排水、その他客先依頼現場の浄化槽被害状況および修理の可否の確認を行い、入替や修理を行います。
市町村設置型では他の営業所の力を借りながら 1 週間で 70 件以上現場調査を実施、市町村事業の基礎資料になっています。
また震災直後は応急対応用に流入・放流ソケットなど各種分品の注文が多く入りました。



ユニット破損・修理